



こ だ ま

学校教育目標 「自ら学ぶ意欲をもち、心豊かなたくましい^{あずま}東っ子」の育成

年間目標 「進んであいさつをしよう」 12月の生活目標 「お世話になっている方に感謝しよう」

〔東町小ホームページ〕 <https://www.city.ageo.lg.jp/site/azumacho-elementaryschool/>
または、「上尾市教育委員会」ホームページ → 「市立小中学校」 → 「東町小学校」をクリック。

少しずつ着実に、確実に

校長 黒木 康文

暑く長い夏、短すぎる秋から寒さ厳しい冬へと季節が巡り、早いもので2023年の締めくくりの月「師走」を迎えます。街には煌びやかなイルミネーションも目にするようになり、クリスマスや年の瀬が近づいていることを感じます。

先日は、ご多用の中、個人面談にご協力をいただきありがとうございました。短い時間ではありましたが、各担任が保護者の皆様と顔を合わせて言葉を交わす貴重な機会となりました。学校と各家庭が連携を図っていく上で面談を行うことは、大変有意義なことであります。今後も気になることやお悩み事などがありましたら、いつでもご相談ください。

さて、長い2学期もまとめの時期となりました。これまでの4か月を振り返ると、日々の学習に加え、修学旅行、社会科見学、生活科見学、校内音楽会、非行防止教室、交通安全教室等々、様々な行事を行ってまいりました。その中で児童は、「話す・聴く・書く・見る・触れる」活動に真剣に取り組むことができました。また、友達との交流や教員との関わり合いをとおして、一人一人が少しずつ着実に、少しずつ確実に、「知・徳・体」の成長を遂げてくれたと感じています。

2023年も残り31日、2学期は残り16日となりますが、良き締めくくりとなるよう、全教職員で教育活動に取り組んでまいります。今月もどうぞよろしくお願いいたします。

誇らしい 東町小の児童

先日、保護者の方から、登校中に転んで怪我をした1年生の女の子に、周りにいた数名の上級生が「どうしたの？大丈夫？絆創膏持っているからあげるよ。」などと優しく対応している様子を見かけ、上級生の行動に感動し、心が温かくなりましたとお話をいただきました。

思いやりの心を持ち、優しい気遣い(行動)のできる児童がいることを嬉しく、誇らしく思いました。

今年の漢字は【？】

毎年12月には、1年間の世相を表す漢字一文字が発表されます。(今年は12月12日(火)に京都の清水寺で発表予定)2022年は、「戦」、2021年は、「金」、2020年は、「密」でした。ちなみに私は、とても変化の多い年だったと感じましたので、「変」という漢字が思い浮かびました。

今年はどんな漢字が発表されるのでしょうか。皆様は、どんな漢字を思い浮かべますか。